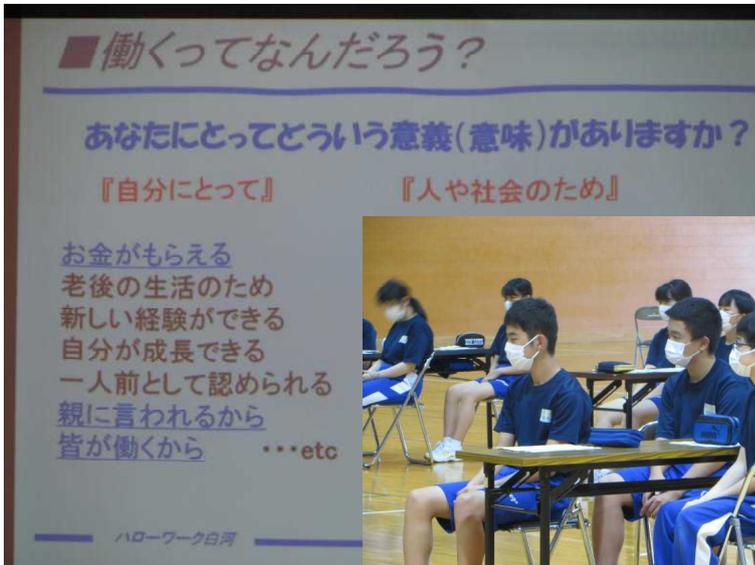




働くことについて考えてみよう！



〈真剣に講話を聞く2年生〉→

職業講話を、ハローワーク白河就職支援ナビゲーター大越さん、厚生労働事務次官菊池さんを講師にお招きし、7月9日(木)に実施しました。

2年生を対象に行ったもので、子供たちは「あいさつ」や「コミュニケーション力」が社会人としてとても大切なことや働く意味などについて学ぶことができました。

講師の先生方は、子供たちの話を聞く姿勢のすばらしさに感動するとともに、コミュニケーション力を更に磨き「魅力的な社会人」になってほしいという期待を言葉にしていました。

保護者の皆様には、働くことの大切さについて、お子さんと話す機会を設けてほしいと思います。



自ら体験して分かること



〈歩くのもたいへんです〉

福祉体験活動を、7月10日(金)「高齢者疑似体験や手話教室を通して、高齢者福祉や障がい者福祉への関心を高め、思いやりの心を育て、社会人としての生き方や福祉への関わりを高める。」ことを目的に実施しました。

3年生は、白河市社会福祉協議会の皆様を講師にお招きし、膝や肘の拘束具やゴーグル、耳栓などを付けて、歩く、見る、書く、切るなどの高齢者疑似体験を行いました。また、白河手話サークル草原会の皆様には「手話教室」を通して手話の基本を教えてくださいました。



〈手話に挑戦する3年生〉

子供たちは、高齢者や聴覚に障がいのある方への理解を深めようと積極的に体験活動に取り組んでいました。貴重な体験をさせていただいた講師の皆様方に心より感謝申し上げます。ご家庭でも、思いやり溢れるお子さんに育つよう励ましのことばをお願いいたします。

ご協力お願いいたします！

年度当初に臨時休業があり、アルミ缶(のみ)回収が予定どおり進んでおりません。昨年度は7月30日業者に回収(第1回)していただきました。収益金は、父母と教師の会環境委員会で実施している廃品回収の収益金とともに、保護者向けメール配信の登録料や生徒の活動補助(清掃用具など)にあてています。アルミ缶回収にご協力をお願いいたします。



〈体育館前のコンテナ7/16〉